

【23_168思考系メルマガ】多面的に情報を捉える重要性

〇〇さん

こんにちは、クロです。

株式と先物を並行運用し始めてから1カ月が経過しようとしていますが

為替の利回りは6月中まだ利回り5%と冴えないですが、先物で15%、株式で7%（全て対資金利回り）

と、蓄積してきたデータと構築したルールがしっかり機能している事を確認できて、なかなかの手ごたえを感じています。

そして、株式・先物を始めた事で利回りが改善したこと以上に、更に良い相乗効果が出てきていることに気付きました。

それは、取り巻いている経済状況を多面的に捉えるという感覚が、全てのトレードにプラスに作用しているということです。

例えば、最近の状況を例にとると、特に今月に入ってから日経平均の上昇が激しいのはご存知の人も多いと思いますが

そのボラティリティは通常の4～5倍と、異常な相場になっています。

また、以前に別のメルマガでも書きましたが、ドル円と日経平均というのは正の相関性が高いです。

そのため、これだけ日経平均が爆上げ状態だと、必然的にその影響がクロス円全体にも波及してきます。

それを受けて、クロス円を主体に戦っているトレーダーの皆さんはやりづらさを感じている事も多いのではないのでしょうか。

かくいう僕もそんな感じでして、直近の取引の利回り内訳がそれを物語っているという感じです。ね。

ですが、それも為替のカテゴリだけを見ていると「何でこんなにやりづらいのだろう？」というのがピンとこず

原因がはっきりしないから焦ってしまい、変なトレードをする事につながったりすることもあるかもしれません。

そこで並行して見ている日経平均の状況だったり、その背景として海外投資家のマネーが日本に集中している現状を理解すると「なるほどな」となるわけです。

もう少し具体的に例えるなら、最近のクロス円、おそらくショートを踏み倒されて負けを被った人も結構多いのではないかと思います

今足下の相場は、ひたすら日経平均が買われている状況で、その中ではとにかく円も売られる傾向が強くなります。

テクニカル通りにショートをしても、割と負けてしまうということが僕も多かったので

絶対とは言い切れないのですが、クロス円の上げが止まらない事と無関係ではない可能性が高いと言えますね。

僕自身、これは勉強して実戦として取引をやるまで実感がわかなかったのですが

必然的に日々ルーティンとして取るデータも広範になり、毎日同じ基準でデータを見続けることで

今まで見えてこなかった背景と、テクニカルを繋いで考えることができるようになったのだと思います。

これをみんなが同じようにやる時間も労力も割けるとは限らないので、必ずやってくださいと言うつもりはありませんが

手法としてのテクニカルは一貫した基準を持つことが大事である前提は踏まえておいて、多面的に情報を捉え、自分なりの考えを持って取り組むことというのは

時間と共に自分の血肉になっていきますので、出来る範囲でやってみると良いと思います。

僕も、こうして得た知見をこういったメルマガ等で引き続き共有していこうと思います。